

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C	令和3年(2021年)3月26日		
横断的な課題	2地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】							
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり						上田地域振興局	
実施機関	東信教育事務所			担当課	所属	東信教育事務所		
事業名	働き盛りのための運動セミナー				電話	0267-31-0250		
					E-mail	toshinky@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	健康を維持するため、県民一人ひとりがその自発性のもとに、各自に応じて日常的にスポーツに親しみ、楽しむための環境整備が必要とされている。 このため、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進を図る。						
	現状と課題	○働き盛り(20～50歳代)の運動の習慣化 ・平成30年度県民の成人週1回以上のスポーツ実施率(県平均)は56.3%であり、運動習慣が形成されていない住民を、いかに運動に誘い出すかの仕組みづくりが必要となっている。 ・特に30歳代45.1%、40歳代43.6%、50歳代41.7%と働き盛りの実施率が低い。 ○新型コロナウイルス感染症緊急事態に対し、県民の在宅生活の長期化によって生じる運動不足やストレスの解消に向けた取組が必要。						
内容 (変更後の内容)	在宅生活の長期化による運動不足やストレスの解消に向けて、在宅等で実施可能な運動動画を制作してホームページ等で配信・周知する。又、企業や各種団体等と連携し、働き盛り世代が運動(スロージョギングなど簡単な運動)に親しむとともに習慣化すること目指して次の事業を実施する。							
	1 企業等が開催する運動教室への講師派遣 企業等からの要請に基づき、企業等が開催する運動教室へ講師(スポーツインストラクター等)を派遣して、会社等の従業員に対して実技指導をする。 2 運動セミナー体験講座の動画制作・発信 在宅等で実施可能な運動セミナー体験講座の動画を制作し発信する。 3 運動用具の整備及び貸出 ニュースポーツ等の運動用具を整備し、企業等の要請に基づいて貸し出す。 4 文化財ウォーキングマップ活用の推進 ホームページ掲載や運動教室参加者への配布等によりマップを周知し、活用を働きかける。							
事業期間	令和2(2020)年6月			～	令和3(2021)年3月			
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考				
	運動教室への講師派遣	指導者養成のための講師派遣	39,978	派遣講師謝金・旅費				
	運動セミナー体験講座の動画制作・発信	動画の制作・発信	93,953	派遣講師謝金・旅費、消耗品他				
	運動用具の整備及び貸出	用具の修繕、購入、周知、貸出等	90,882	運動用具整備費				
	文化財文化財ウォーキングマップ活用の推進	マップの印刷、配布	4,718	マップコピー代				
合計		229,531						
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況			
	運動教室への講師派遣回数及び参加者数		10回以上 参加者200人以上	4回 参加者83人	○ 達成			
	健康運動の動画制作・配信		配信7本 平均視聴回数100回	配信9本 平均視聴回数175回	● 一部達成			
	運動用具の整備及び貸出		貸出回数10回	貸出回数4回	○ 未達成			
事業実績・成果	①運動教室への講師派遣事業 講師派遣回数4回。参加人数83名。健康講座実施団体の希望内容(家庭でもできる簡単な健康運動)に対応できる講師を派遣することができたが、目標値に達しなかった。 ②動画制作・配信 コロナ禍による①未達成への代替として、東信教育事務所ホームページ及び公式YouTubeサイト「サクッと健康Jyo-Syo!」チャンネルにて、健康運動動画を配信し市民の運動不足やストレス解消を図った。9本の動画を配信。平均再生回数175回。 ③運動用具の貸出 貸出回数4回。(ボッチャ、ウォーキングポール、ラダーゲッター) ④文化財ウォーキングマップの活用 ホームページに掲載。運動講座で配付。							
今後の方向性	健康運動の動画配信を継続しつつ、感染症対策をとりながらできる講師派遣事業を充実させていくことで、コロナ禍における在宅生活長期化に起因する運動不足やストレスの解消を図る。							